

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 26 日 (2020.3.26)

【公表番号】特表 2019-520875(P2019-520875A)

【公表日】令和 1 年 7 月 25 日 (2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報 2019-030

【出願番号】特願 2018-560087(P2018-560087)

【国際特許分類】

A 6 1 B 18/10 (2006.01)

A 6 1 B 90/90 (2016.01)

【F I】

A 6 1 B 18/10

A 6 1 B 90/90

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 2 月 10 日 (2020.2.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

手術器具 (10) を個別に認識又は検出するための F R A M 記憶装置 (20) を備えた手術器具 (10)。

【請求項 2】

前記手術器具 (10) は、電気手術器具である、請求項 1 に記載の手術器具 (10)。

【請求項 3】

前記 F R A M 記憶装置 (20) は、前記手術器具 (10) のシャフト又はハウジングに配置又は搭載される、請求項 1 又は 2 に記載の手術器具 (10)。

【請求項 4】

前記手術器具 (10) は ケーブルを有し、前記 F R A M 記憶装置 (20) は前記ケーブルの中又は上に配置又は設置される、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項 に記載の手術器具 (10)。

【請求項 5】

前記ケーブルは、電源ケーブル又は接続ケーブルである、請求項 4 に記載の手術器具 (10)。

【請求項 6】

前記手術器具 (20) の前記ケーブルは 接続継手を備えて 構成され、前記接続継手は前記 F R A M 記憶装置 (20) を備えて構成される、請求項 4 又は 5 に記載の手術器具 (10)。

【請求項 7】

前記接続継手はプラグである、請求項 6 に記載の手術器具 (10)。

【請求項 8】

前記手術器具 (10) は、電気手術による生物組織の凝固及び / 又は切除を行うための アプリケーションタとして 構成される、請求項 1 から 7 のいずれか一項に記載の手術器具 (10)。

【請求項 9】

前記アプリケーションタは、パイポラのアプリケーションタである、請求項 8 に記載の手術器具 (10)。

10)。

【請求項10】

FRAM記憶装置(20)の使用方法であって、請求項1から9のいずれか一項に記載の手術器具(10)においてFRAM記憶装置(20)を使用する、使用方法。

【請求項11】

前記手術器具(10)は、電気手術器具である、請求項10に記載の使用方法。